墨田区のお知らせ　NO.1865

すみだ

2017年（平成29年）9/1

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容
2・3面・・・土の再生キット
4～6面・・・講座・教室・催し・募集
7面・・・・・・すこやかライフ
8面・・・・・・すみだ三十六景

区制70周年　つながる墨田区

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608－1111代表　〒130－8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号　http://www.city.sumida.lg.jp/

すみだで創業する

近年、創業する場として、すみだを選ぶ方が増えています。
　－ものづくりの企業が多く、色々なものがつくれる。
　－困ったとき、熱心に相談にのってくれる人がいる。
創業者の方々からは、そんな声が聞かれました。
新たなものを創るため、創業者と、事業者と、区とがつながる。
そのつながりがまた、新たな創業者を呼ぶ。
すみだにはそんな、新たな活気が生まれています。

洋菓子店「La croisée（ラ クロワーゼ）」（亀沢二丁目）
柄澤和恵さん（左）・忍さん（右）

洋菓子店「Petit Bonheur（プチ ボヌール）」（文花二丁目）
岩上康代さん

表装・中国茶専門店「青玄茶荘」（吾妻橋一丁目）
天草香織さん

「ちゃのま保育園」（横川四丁目）
宮村柚衣さん

自転車雑貨店「千輪」（向島五丁目）
長谷川 勝之さん

「ショコラティエ川路」（吾妻橋一丁目）
川路 さとみさん

デイサービス「楽しいデイ あおぞら」（京島三丁目）
大木 健さん（左）・荒谷桂子さん（右）

区は、区内の金融機関や創業に関するノウハウを持った事業者と連携し、創業相談やセミナーの開催、融資のあっせんなど、創業者の支援を〝地域をあげて〟行っています。創業をお考えの方は、ぜひ、お問い合わせください。

また、創業を予定している方等が、区内で新たに事務所や店舗などを借りる場合に、その金銭的負担を軽減するための補助制度を計画しています。詳細は11月に区ホームページ等でお知らせします。

［問合せ］経営支援課経営支援担当☎5608－6185

すみだで創業した方にお話を伺いました　miidesign（ミーデザイン）　川田美希さん

－創業したきっかけはなんですか。

最初は、アパレル企業でデザイン関係の仕事をしていたのですが、自分自身の創造力を活（い）かして仕事をしたいなと思ったんです。

今は、オリジナルのイラストを使ったウエディングなどのペーパーアイテムの製作や、パーティーのプロデュースをしています。

－なぜ、〝すみだ〟で創業したのですか。

群馬から原宿に出てきた当初は、どの事業も未経験で失敗ばかりだったんですけど、それを周囲に相談できる人がいなくて…。いつも1人で悩んでばかりでした。

そんなとき、すみだの工場見学会に参加させてもらい、その懇親会の席で、企業さんやクリエイター、行政の方など、色々な立場の人が集まって、想（おも）いや課題を熱く語り合っていたんです。すみだにはこういう場があるんだなと思いました。みんな距離感がすごく近くて、自分もすぐに気を遣わず話せました。これが、すみだでの創業を決めた一番の理由ですね。すみだでの知り合いや創業したての仲間ができて、話し合っていくうちに、「相談相手がいない」という悩みも解消されました。

それと、すみだには、地域と関わりながらものづくりをしている人が多いですね。地産地消のように、まちでつくって生活して、住んでいる人とつながることができるような暮らしに、すごく憧れていました。すみだはそれができる場所なんです。

－これから創業しようとしている方にメッセージをお願いします。

どうすればいいのか1人で悩んでいる人が多いと思うんですよ。色々な人に話を聞くだけで、悩んでいたことが解決できると思いますので、まず、すみだに来てみてください。ここには、相談にのってくれる人がたくさんいますよ。